

# 第8回

新潟地区

## みどりの1%推進運動リレーワークショップ 「みどりのチカラ」グループ討議の報告

第1回～第7回開催 参加者；107名  
作成；(社)新潟県公園緑地建設業協会  
TEL025-282-4460 FAX025-282-4461  
E-mail niigataken@koryoku.or.jp

### 第8回プログラム

10:00 開会の挨拶  
〔第1部〕  
10:00 リレーワークショップ報告  
〔第2部〕「みどりのチカラ」を  
考える  
10:30 パワーポイント説明  
10:35 市民WS開催に向けた  
WS手法の討議  
11:55 閉会の挨拶

### 「みどりのチカラ」グループ討議について

★ みどりの1%推進運動を実現化させるための基礎情報として、県内のみどりに関する方々からみどりについて日常感じている様々な意見を出していただき、「課題の共有化」と「目標の共有化」を図る目的として、第1回新潟地区(H19.6.16)を皮切りに、第2回新潟地区(H19.7.6)、第3回上越地区(H19.7.7)、第4回阿賀野市(H19.7.19)、第5回魚沼地区(H19.7.26)、第6回佐渡地区(H19.7.27)、第7回長岡地区(H19.9.11)までに7回のワークショップを開催して参りました。

#### ★ 各会場のグループ討議の様子

●第1回 新潟地区 参加者34名

●第2回 新潟地区 参加者12名

●第3回 上越地区 参加者15名

●第4回 阿賀野地区 参加者11名



●第5回 魚沼地区 参加者8名

●第6回 佐渡地区 参加者9名

●第7回 長岡地区 参加者18名

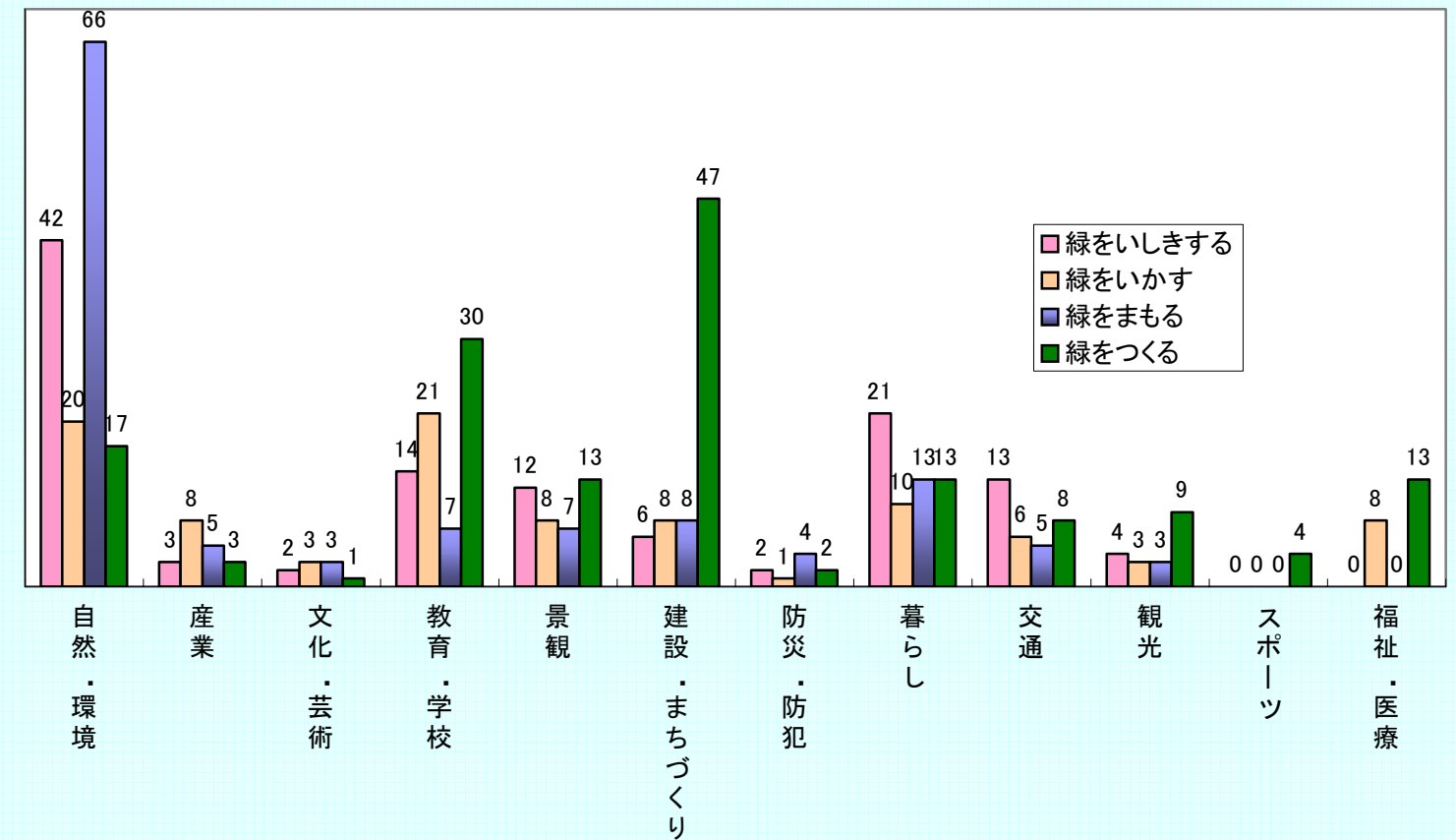


★ 各会場とも討議が盛り上がり、時間の関係上、具体的な取り組みまで発展できなかった会場もありましたが、今後各地区とも自らの主催で一般市民を対象に地域への投げかけの第1歩として「みどりのチカラ」を考えるべく、市民ワークショップなどを通じて、みどりの1%推進運動の啓発活動に取り組んでいくことが確認されました。

★ 各会場ともその地域の風土・風習などによる「みどりの価値観」にかなり温度差があるように思いました。例えば、新潟会場等の都市部のみどり、魚沼地区などの中山間地のみどり、佐渡地区の離島のみどり等によって、そのみどりの捉え方・視点が異なっていることに気づきました。

★ ソウル市民一千万人の勇気と市長の決断が動かした「チョンゲチョン緑と水の復元プロジェクト」の話が討議の中で出てまいりました。今日の報告会でいま一度、このお話を参加者の皆さんに聞いていただきたいと思います。

### ■ 出された意見のまとめ。7会場で行われた意見をキーワードごとにまとめたのが、下のグラフです。



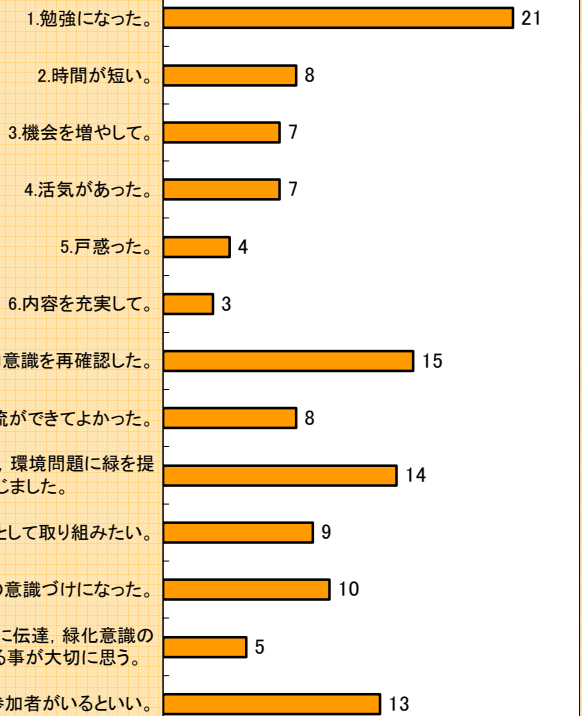
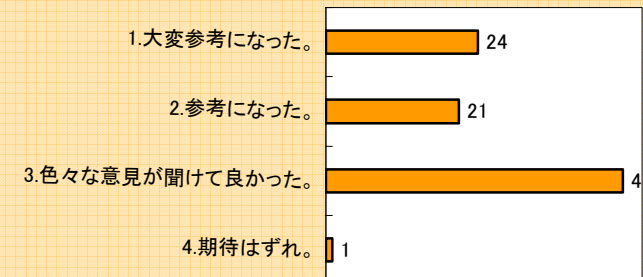
裏面に各会場のポストイット内容を掲載。(紙面の関係上、類似意見はひとくくりとしている。)

### ■ 参考「みどりのチカラ」グループ討議をふりかえて

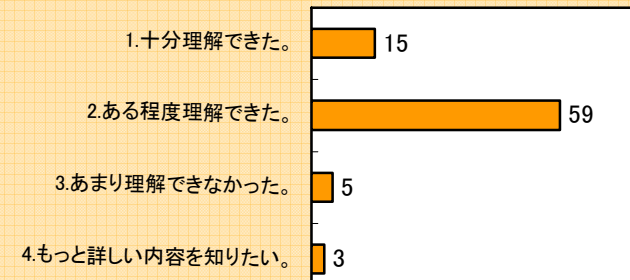
★ 討議終了時、「ふりかえりシート」を参加者のみなさんに記入していただきました。主な意見は、以下の通りです。

Q3 みどりの1%推進運動WSに参加した感想。

Q1 今回のワークショップに参加してどのように感じましたか？



Q2 新潟県緑花推進計画「新たな5ヵ年計画」についての説明はいかがでしたか？



※複数回答及び無回答があったため参加者数と整合しない。

	自然・環境	産業	文化・芸術	教育・学校	景観	建設・まちづくり	防災・防犯	暮らし	交通	観光	スポーツ	福祉医療
(新潟地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境に活躍している緑を意識したい。</li> <li>実感できる緑を意識したい</li> <li>樹木1本16本 CO2。地球的に使用とバランスを考えて緑をつくるか使用制限。</li> <li>林道工事等で自然林をこわさないように意識したい。</li> <li>省エネを意識したい。(自然環境の保全の入口だから)</li> <li>小さな空間を意識したい。</li> <li>落葉樹の大切さを意識したい。落ち葉をいやがらないで。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>グランドに芝を張らせて、管理させたい。</li> <li>子供達を目線で四季の移り変わりを感じられるような緑を意識したい。(通学路などを中心に樹木や花を多く植えたい。)</li> <li>毎日のお米が食べられるのはみどりのチカラから出来ているのを意識したい。</li> <li>みどりをアピール。みどりマップをつくる。(学校と協力)</li> <li>学校教育にとりこむ。保護者も強制させる。小さい時から緑に触れることを洗脳する。</li> <li>子供達に緑の役割を意識してもらう。(緑の教室 いいところ 悪いところ)</li> <li>樹木1本でどの位酸素を出すか、数字を知らせる。</li> <li>80才まで生きるのに、ケヤキが何本必要なのか知ってもらう。(酸素)</li> <li>小・中学校に年1~2回植樹活動を計画し、体験してもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりに活かされるみどり</li> <li>季節感豊かな緑を意識したい。</li> <li>季節を感じられる樹木を植える。</li> <li>新潟の顔となる風格ある街路樹並木を意識したい。</li> <li>緑の街並み(ニュータウン)コンクール</li> <li>街並み・都市調和(イベント・市民参加)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林公園。遊歩道・散策・自然学習の場の整備(行政側?)</li> <li>役所→企業へ近くの防草等の強制伝達。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害に着目したみどりを意識したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子と一緒に、花・木に触れ合う活動により緑を意識したい。</li> <li>イベント(人が集まる)行う。</li> <li>市民の育てた種苗交換会。</li> <li>地域住民による公園の整備。</li> <li>みどりを育てることで、どんな木にも生命がある事を感じ、命の大切さを今一度考えてもらいたい。</li> <li>有効利用をイベント等でアピール。落葉で焼き芋大会。</li> <li>公園のゴミをひろい、草をそっせんして取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沿道に市民が植えてよい部分をつくる。(草花類等)</li> <li>時間的な余裕が必要。自転車や歩きで通勤。</li> <li>既存の街路樹の見直しをする。</li> <li>新潟らしい風景・木を意識したい。松林・田園風景。</li> </ul>			
(新潟地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終的に地球温暖化を防げるのは緑(森林)だけ。</li> <li>樹に登って、樹にむかっていききたい。</li> <li>樹に毎朝声をかけて、緑をいききたい。</li> <li>空気をおいしくする緑を。深呼吸していききたい。</li> <li>森林(秋葉山)の緑を守る。</li> <li>生態系にやさしい。</li> <li>環境問題に意識したい。</li> <li>公害に強いみどりを意識したい。</li> <li>環境に必要な(田んぼ周辺等)、みどりを意識したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商店街。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>街並みの彩りのある緑をいききたい。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>秋葉公園等でのゴミひろい、草刈りなどの地域活動を広める。</li> <li>子供達が好きになる緑をいききたい。</li> <li>花の美しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通勤通学。</li> <li>道路を意識する。</li> <li>街路樹の役割を意識したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光を意識したい。</li> </ul>		
<div style="background-color: #ff69b4; padding: 10px; display: inline-block;"> <h2>■ 緑をいききる</h2> </div>												
(阿賀野市地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境問題にやさしい緑を意識した。</li> <li>生活空間(やすらぎ、いいやされ)の一部として、みどりを意識した。</li> <li>五頭山系を楽しめる緑をいききたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>名所、旧跡を意識し、緑を意識する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供のころから緑を広げる。守る等の気持ちを意識したい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の緑を見て、健康を意識したい。</li> <li>街路樹、公園等の樹木をいききしていききたい。</li> <li>緑花のある街、道路を意識する。</li> <li>公園の緑を意識した。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>緑を意識して、観光地、誘客する。</li> </ul>		
(魚沼地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>みどりが果たす役割は、造園人としてしっかりと理論武装を持つべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間企業においても、“みどり”に対する維持管理予算を設けていないのが現状。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>行政自体に、“みどり”の認識がなすすぎる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>近年は、家と庭という語句から、家と族にという活字が多く使われようになった。核家族の顕著な表れだろう。</li> <li>一方で心の豊かさを求める中央都市部では、本物思考“家庭”というみどりとの関りがステータスである。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>病弱なお年寄りのいる家庭に、参加型の庭づくりを試みたらお年寄りが元気になった。まさに、五感を刺激するセンサーガーデンのチカラが立証された。</li> </ul>	
(佐渡地区)			<ul style="list-style-type: none"> <li>竹を地域の文化遺産として、地域の誇りとして継承、県内外に発信していくことは我々造園人の社会的使命であり責任でもある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>竹をサバイバルキャンプの道具に使う。明日を担う子供達に竹を通じたグリーンツーリズム、教育学習を!</li> </ul>								
(長岡地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>洋芝吹付けも良いけれど、樹木の種も入れて、法面緑花をいききたい。</li> <li>リサイクルを考えた緑をいききたい。</li> <li>鳥や魚、虫等、生き物と緑をいききたい。</li> <li>四季の緑をいききたい。</li> <li>環境を維持する為には、必要であること。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビ、ドラマ等を利用した、緑の普及。緑をテーマしたストーリーetc.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供達への教育をいききたい。</li> <li>一人、一人に緑の必要性を啓蒙していく。</li> <li>緑を育てる⇒人を育てる。</li> <li>学校で花や野菜をつくって、小さい時から緑にふれさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>四季を感じる緑化をいききたい。</li> <li>四季に変化を感じる植栽をいききたい。</li> <li>人々に潤いと安らぎを与える、緑をいききたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯を考えた緑をいききたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どこを見回しても、緑が多いとわかる。街の緑をいききたい。</li> <li>地域、町内のシンボルとしての緑をいききたい。</li> <li>住環境において「緑」の重要性をいききたい。</li> <li>暮らしに活かされる緑をいききたい。</li> <li>人間生活になくてはならない物として、緑を意識したい。</li> </ul>				

	自然・環境	産業	文化・芸術	教育・学校	景観	建設・まちづくり	防災・防犯	暮らし	交通	観光	スポーツ	福祉医療
(新潟地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>山野草をまもりたい。</li> <li>砂浜に車は入らないようにする。</li> <li>緑化材料で外来種の制限をもうけるだけでなく、地域も限定した使用をする。生態系を崩さない。</li> <li>ピオトープ・環境に配慮。</li> <li>生態系の配慮。(開発する場合)</li> <li>せつかく整備した景観を雑草からまもりたい。</li> <li>絶滅しそうな動植物・昆虫をまもりたい。</li> <li>子供がザリガニつりが出来る小川をまもりたい。</li> <li>身近な緑をまもりたい。駐車場を作る為の伐採が多すぎる。</li> <li>新潟の「食」米のふるさと、美しい田園風景をまもりたい。田んぼの生き物が生息できる「緑」をまもり育てていきたい。</li> <li>里山の自然をまもりたい。</li> <li>生態系にやさしいみどりをまもりたい。その地域にある植物を利用して、現在の環境をまもりたい。</li> <li>きれいな水をまもりたい。</li> <li>現在ある古い庭を壊して駐車場にするのではなく、お客様の庭もまもって行きたい。</li> <li>生態系・環境・田園にやさしい。ゴミを減らすリサイクル。</li> <li>伐採しないで活かせる方法を提案したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>条例等にてしぼりをかけ、大型店舗に緑の面積を多くさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存樹をまもりたい。</li> <li>歴史の残る施設をまもる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化の原因がCO2である。これを吸収する緑を守ることの大切さを知らせる。</li> <li>毎朝あいさつする！！</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>田園地帯のみどりをまもりたい。</li> <li>田舎の緑をまもりたい。</li> <li>管理出来なくなって処分伐採される大木をまもりたい。でも仕事として依頼されると・・・</li> <li>邪魔にしない・ならない場所に植栽する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>庭の緑を1本増すことをまもりたい。</li> <li>住民に緑の少ない場所をあげてもらい、植栽活動を行う。</li> <li>つくりっぱなしにせず、管理をさせる。(住民や業者)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全市一斉道路・街路樹きれいにする日を設ける。</li> <li>街路樹が原因で交通事故につながらないようにしたい。</li> </ul>			
(新潟地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供達の友達になれる、樹か緑をまもりたい。</li> <li>虫が沢山とれる緑をまもりたい。</li> <li>緑のなつかしさをまもりたい。</li> <li>里山をまもりたい。</li> <li>植えた樹木を枯らす事なく大きく育てる。</li> <li>水辺のみどり(水質)。</li> <li>生態系を助けるみどりをまもりたい。</li> <li>観光地の美しいみどりをまもりたい。</li> <li>大切な秋葉山の赤松をまもりたい。</li> <li>里山のみどりをまもりたい。</li> <li>秋葉山の緑。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新津で開発した花木をまもりたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>緑を守る意識は子供の頃から。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市の小さなみどりをまもりたい。</li> <li>鉄道(電車)に乗って楽しい緑をまもりたい。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>植栽した周辺にゴミ等を捨てない。除草する。</li> <li>仕事かふえる様に。</li> <li>地域づくり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街並みの街路樹をまもりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名所・旧跡。</li> </ul>		
(阿賀野市地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>五頭山系の緑(赤松)をまもりたい。</li> <li>瓢湖周辺の桜並木をまもりたい。</li> <li>阿賀野川等、川辺で遊べる緑をまもりたい。</li> <li>住宅に今ある木、これから植える木が美しくしていく緑をまもりたい。</li> <li>川の緑(阿賀野川)をまもりたい。</li> <li>大樹をまもる。</li> <li>湖沼(植物)をまもる。</li> <li>水辺にホテルや魚が住める緑をまもりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工業団地の緑を守りたい。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅の緑をまもりたい。</li> <li>町・農村の宅地の樹木を守りたい。</li> </ul>						
(魚沼地区)												
(佐渡地区)		<ul style="list-style-type: none"> <li>佐渡の植物のDNAによる市場流通。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統工芸、本間先生の作品は、ほとんどアメリカに行ってしまう。</li> </ul>							<ul style="list-style-type: none"> <li>佐渡らしさを感じる公園づくりを考えていく。それには、島内の植物を使用して景観づくりを行う(島内の既存の公園緑地リストをデータ化)。今後、管理、再整備の手法として行政に提案していきたい。</li> <li>佐渡の竹林の手入れ。⇒広く県民に周知していただくよう、啓発活動に取り組んで行きたい。</li> </ul>		
(長岡地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>田舎の昔からある緑をまもりたい。</li> <li>地球にやさしい緑をまもりたい。</li> <li>いろんな生物がいる緑をまもりたい。</li> <li>田園の美しく豊かな緑をまもりたい。</li> <li>里山の下刈をする。</li> <li>生態系、ナラノキをまもり、熊から人をまもろう。</li> <li>荒れた山の緑をまもる。</li> <li>信濃川を観光とリンクさせながら、今の緑をまもりたい。(千秋ヶ原を中心に)</li> <li>河川や水辺にきれいで多くの虫のすむ緑をまもりたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>神社等の樹木をまもりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑の大切さを意識する。</li> <li>一人、一人に緑の必要性を啓蒙していく。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>河川敷の豊かな緑をまもる。</li> <li>町並みに山野草を植栽し、山野草をまもる。市民に感心をあたえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財等の防災に役立つ緑をまもりたい。</li> <li>災害に強い緑をまもりたい。(防火)</li> <li>山地における裸地対策⇒緑をいかしたい。</li> <li>水害や土砂災害⇒緑がまもる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア。</li> </ul>				

■ 緑をまもる

	自然・環境	産業	文化・芸術	教育・学校	景観	建設・まちづくり	防災・防犯	暮らし	交通	観光	スポーツ	福祉・医療
(新潟地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園に雑木林を造る(遊具などない)。</li> <li>街に木陰をつくりたい。</li> <li>緑の効用が実感出来るみどりをつくりたい。</li> <li>有機廃棄物・剪定枝や刈り草・生活ごみを堆肥化して土にかえし、みどりを育む。</li> <li>ヒートアイランド現象で学校や大きな建物に壁面緑化や、屋上緑化をし、緑でいっぱいになりたい。</li> <li>100年後も残る樹木・大木をつくりたい。</li> <li>ストレスが癒される。</li> <li>世界的に森林伐採で、森林の面積が減少しているので、緑をどんどんつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商業地域・工業地域の緑化率の向上</li> <li>大規模商業集積地に進出する場合に、緑化をたくさんしてもらおう。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>校庭緑化を実現したい。</li> <li>各種学校(教育施設)の屋上等に、農業体験できるみどりをつくりたい。</li> <li>学校で生徒に木(苗木)をくばる。植えてもらう。(鉢植えでも良いもの)</li> <li>保育園等の散歩コース周辺に緑いっぱい公園(子供の遊び場)をつくりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市景観が美しい町づくりの緑をつくりたい。</li> <li>建築物・マンションを引き立てるような、魅力ある緑化が必要。室内への緑化も積極的に取り入れるべきだと思う。</li> <li>彩りのある、落ち着いた雰囲気のある街並みをつくりたい。</li> <li>道路・川に、緑のネットワークをつくりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園に子供達を楽しめる(木登り等)出来る公園をつくりたい。</li> <li>新潟を意識した緑地環境づくり。</li> <li>子供達が集まる緑豊かな公園。</li> <li>食につながる緑を創りたい。食べ物のそばには人があつまる。</li> <li>人工的な材料を極力使わず、昔ながらの工法を応用して、災害復旧又は防災工事をする。</li> <li>住宅地に防災公園(避難所)をつくりたい。</li> <li>市街地の公園ほど、緑の種類を豊富に取り入れたい。安心・安全?遊具も多く置いてほしい。充実した公園を。</li> <li>日常生活にとけこめる公園等のみどりをつくりたい。</li> <li>利用しやすい緑を作りたい。こってりあればいいのか?砂丘が緑化できれば。</li> <li>動物(ヤギ・ヒツジ)と共生できる緑地をつくりたい。</li> <li>公園に子供が登って楽しめるような木をふやしたい。</li> <li>木を活かした遊具をつくりたい。</li> <li>海岸部の飛砂をとめるような、緑地帯をつくりたい。</li> <li>あとの管理のことを考えた設計をしてもらいたい。</li> <li>田んぼの景観を楽しむミニ公園(P付)をつくりたい。</li> <li>北山池公園のような公園がほしい!!</li> <li>中心部に大きな森が欲しい。</li> <li>人が来やすくする公園を作る。交通手段・遊具施設等の充実がすべてにつながる管理された公園をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心できる空間としての緑。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一家に「マイ樹木・草花」を考え、庭に植えてもらう。</li> <li>1家族1住民にプランター1個運動。</li> <li>子供と公園に週1遊びに行く。</li> <li>スーパー等の大きな大型駐車場に、日陰になる木をつくりたい。</li> <li>地域と密着した里山づくり。(ポランティア・草刈り・小学校等)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農道等の曲がり角に、目印になるハザ木等をつくりたい。</li> <li>道路の緑化率を決めて。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>芝生のドッグランを設けてほしい。(スポーツ公園内であれば利用する人も多いのでは?)。</li> <li>身近でふれあえる緑地をつくりたい。</li> <li>都市に森林ウォーキングコースをつくりたい。</li> <li>老人(車イス)が楽しめる公園(バリアフリー化)をつくりたい。</li> <li>福祉施設・高齢者。病院・デイサービスに花を植えたりしてフラワーセラピー。</li> </ul>	
(新津地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>街の中の緑から、緑の中の街にしたい。</li> <li>百年、千年かけて荘厳な巨木をつくりたい。育てたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元独自の花木を生かした公園をつくりたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>緑にふれる、学校の授業を沢山つくりたい。</li> <li>全国一の教育システムをもちこんだみどりをつくりたい。</li> <li>小中学校にふれあう緑(芝・緑化・樹木植栽)。</li> <li>公園に木をいかして作った遊具などをつくりたい。</li> <li>公園に子供が登って遊べるような木をふやしたい。</li> <li>体験できるみどりをつくりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観の良さは、その地域の品格であり、緑をいかし大切に育てる。</li> <li>田んぼの景観を生かす並木道をつくりたい。</li> <li>絵になる景観をつくりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境にもっと触れ合える場所づくり(雑魚捕り川をつくろう)。</li> <li>子供達が冒険できる、緑をつくりたい。</li> <li>若者がカッコイイと思う緑をつくりたい。</li> <li>若者が熱く語りあえる、緑の場をつくりたい。</li> <li>花夢里の周辺を花公園にしたい。ピオトープ付。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>住民に調和した緑をつくりたい。</li> <li>騒音を遮断する緑をつくりたい。</li> <li>道路を走って、楽しい緑をつくりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟らしい。</li> <li>名木といわれる街路樹をつくりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>芝生のグラウンドが10面ある、運動場をつくりたい。</li> <li>花を生かしたい。</li> <li>みんながいやされる緑をつくりたい。</li> </ul>		
(阿賀野市地区)				<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の樹木、子供達の為に緑をもっとつくりたい。</li> <li>子供達が綱をもって虫取りできるみどりをつくりたい。</li> <li>公園に子供達が木登り・虫採りなど体験でき、学べる緑地をつくりたい。</li> <li>学校に緑をつくりたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>町並みに緑をつくりたい。</li> <li>道路に人が楽しめるような緑をつくりたい。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>五頭温泉郷に観光客が多く来る様な緑をつくりたい。</li> </ul>			
(魚沼地区)		<ul style="list-style-type: none"> <li>民間企業(例ジャスコ)も、地元の意見を大切に、緑化事業に反映させるべき。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>子供は水のあるところに“あそび”を求めている。十日町の人は六日町の公園に遊びに行っている。みどりだけでなく“水”というキーワードも一体として考えていきたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>豪雪地としての緑化の維持管理を考えた提案をしていない。例えば、除雪、堆雪スペース、人や車輛の動線など全く無視した、押し売りの提案が見受けられる。</li> <li>六日町は、街路樹が少ない(アーケードがあるから)。せめてプランターなどで、まちを美しくしていきたい。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>“愛”直江兼継(NHK大河ドラマ“天地人”)のFCを切口とした、ランドスケープの視点でまちづくりを考えていきたい。</li> </ul>			
(佐渡地区)						<ul style="list-style-type: none"> <li>例えば、美竹林公園の整備!それは竹文化の交流拠点である。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>シーニックバイウェイ佐渡版を考える。観光客の目線で“みどり”を考えていくことが島民にとって本当に良いのか?生活と観光の住み分けをすべきであろう。</li> </ul>		
(長岡地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化をおさえるために、屋上緑花、壁面緑花の緑をつくりたい。</li> <li>駐車場に緑陰をつくる。</li> <li>田んぼに住む小さな生き物たちが、生活できる場所をつくりたい。</li> <li>ソウルのチョンゲチョン復元プロジェクトを参考にしたら?</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>寺泊地区の歴史にマッチした緑をつくりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校のグラウンドの緑をつくりたい⇒芝生グラウンド。</li> <li>緑を好きな人をつくりたい。</li> <li>学校に緑の森をつくりたい。</li> <li>学校でピオトープをつくりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の要望を取り入れ、参加できる公園をつくりたい。</li> <li>空地に公園もしくは緑地をつくる。</li> <li>街中の小スペースに緑をつくる。</li> <li>街並みに調和した緑をつくりたい。</li> <li>駅、バス停から、観光地を緑でつなぐ道。</li> <li>もう一度そこへ行きたくなるような公園や、緑をいかした施設をつくりたい。</li> <li>住人が積極的にメンテに参加できる公園をつくりたい。</li> <li>街と街とを緑の道でつないでいきたい。</li> <li>四季を感じられる公園をつくりたい。</li> <li>公園に日陰ができるような木をつくりたい。</li> <li>壁面緑化を進めたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街区公園に、防災、防犯を意識して緑をつくりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民に向けた庭のコンクールをやりたい。</li> <li>家族でくつろげる緑をつくりたい。</li> <li>老後に楽しめる緑をつくりたい。</li> <li>生活環境を良好に。癒しの空間。</li> <li>庭先に、くつろげる緑をつくりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名所、旧跡に、四季を意識した緑をつくる。</li> <li>観光スポットをめぐるサイクリングロードをつくる。休憩用の小さな公園も。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見て、触れて、考えて、味わえる空間(緑)をつくりたい。</li> <li>触れて、楽しめる緑をつくりたい。</li> <li>スポーツを見ながらも緑を感じられる施設をつくりたい。</li> </ul>			

## ■ 緑をつくる

	自然・環境	産業	文化・芸術	教育・学校	景観	建設・まちづくり	防災・防犯	暮らし	交通	観光	スポーツ	福祉・医療
(新潟地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>CO2の削減にみどりをいかしたい。里山管理。植栽。</li> <li>伐採された木を、マツやケツップ等、リサイクルを心がける。</li> <li>緑の管理に適切な農業を使用したい。農業は悪ではない。</li> <li>里山の自然。</li> <li>県民に働きかけ等。CO2吸収の量を具体的に知らせる。1本当りの1日の吸収量。</li> <li>ヒートアイランド現象、地球温暖化、防災・災害。工業地帯に緑地をつくる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>大切な場所は(名所・文化財)背景の緑と一緒に考える。広い視点で……</li> <li>名木・巨木をリストアップし、県の宝としていかしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育(総合学習)で緑をいかしたい。</li> <li>子供の好奇心(学びたい心)をいかしたい。</li> <li>校庭及びグラウンドを芝にして、部活を通じて維持管理させ(使い物を大事に等)教育の一貫にする。</li> <li>土と緑にふれあう場をつくる。体験学習。</li> <li>葉や枝でおもちゃをつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>海・山・里など、場所に合った植物をいかしたい。</li> <li>景観は都市部の品格でもあるので、都市部は特に配慮して植栽する。</li> <li>都市部に、花・樹木・地被等で彩りと季節感を感じる植栽。</li> <li>田んぼの景観をアピールしたい。</li> <li>人が見たいと思わせる景観をクローズアップする。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティに潤いのある緑をいかしたい。</li> <li>剪定ゴミの処理方法。家庭で出来ることを教える。</li> <li>省エネにいかしたい。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>シニアの力を管理の為にいかしてほしい。</li> <li>健康増進に役立つみどり。</li> <li>子育て教育に緑知識をいかしたい。</li> <li>病院等、車イスなどの遊歩道を整備して。</li> <li>病院や老人ホームに五感を刺激するような彩り。良い香りのする花や樹木をいかしたい。</li> <li>園芸セラピーとしても有効では。</li> </ul>
(新潟地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑を生かすも殺すも管理次第。</li> <li>秋葉山を、未来の人達のためにいかしたい。</li> <li>自然環境。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路(側帯)工業用地に緑をいかしたい。</li> <li>地元の生産花木をいかしたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自然をいかして、子供達の協調性のキッカケをつくりたい。</li> <li>子供の教育にみどりをいかしたい。</li> <li>子供の教育。</li> <li>健康な体づくりに、みどりをいかしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハザ木並木をいかしたい。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>緑を実生活でいかしたい。薪・炭等。</li> <li>住民意識を高めるために。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路脇に緑をいかしたい。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>体の不自由な方に、勇気を与える緑をいしきしたい。</li> </ul>
(阿賀野市地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路植栽して、地球温暖化にいかしたい。</li> <li>現状の緑地を管理。徹底し、再度いかす。(死地が多い)。</li> </ul>		<div style="background-color: #FFD700; padding: 10px; display: inline-block;"> <h2>■ 緑をいかす</h2> </div>							<ul style="list-style-type: none"> <li>瓢湖周辺の緑をいかし、観光に役立てたい。</li> </ul>		
(魚沼地区)										<ul style="list-style-type: none"> <li>観光という切口からみどりをもっと活かすべき(花見山公園の事例等)。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>長寿社会に向けたみどりが果たす医療費の軽減事例(愛地球博)。</li> </ul>
(佐渡地区)					<ul style="list-style-type: none"> <li>竹ヤブの景観の演出。竹をキーワードとしたことわざや格言、人名など。</li> <li>竹は樹木と違い、夜間の演出方法によっては神秘的、幻想的な世界へ誘う。佐渡観光の重要なみどりのキーワードではないだろうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>竹を通じた地域コミュニティの結びつき強化、充実することで、地域における支え合いの仕組みづくりを促進し、安心して暮らせるまちづくりを進めていきたい。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>相川のツワブキ、カンゾウをもっと活かしたい。</li> <li>竹切ツアーやタケノコ狩りなどを通じて、竹ヤブの認識を図っていききたい。さらに、佐渡の食文化につなげていく。</li> <li>佐渡ブランドの竹をもっと上手に使う。</li> </ul>		
(長岡地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒートアイランドに緑をいかしたい。</li> <li>新潟県産の植物、材料をいかしたい。</li> <li>病虫害防除に緑化をいかしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大型商業施設を誘致して、色々な所に緑をいかしたい。</li> <li>休耕田を農業体験の場としていかしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光地、名所等の緑(庭)を魅力的にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供達の教育に学校林をいかしたい。</li> <li>学校の樹木を、地域の憩いの場としていかしたい。</li> <li>学校の緑を市民の緑としていかしたい。</li> <li>学校教育に緑を活用する。老人ホーム。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市景観としての街路樹をまもりたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街路樹の豊かな緑をいかしたい。</li> <li>個人の庭園と、官の公園、緑地を連携付けて、みどりをいかした。</li> <li>電線を地下化する。</li> <li>工場、町並みに、癒し、くつろげる空間をつくりたい。</li> <li>町並みに調和した緑をいかしたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>樹木の特徴をいかしたい。(防火、防風林等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ストレス解消の為に、身近な緑をいかしたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>名所、旧跡を知らせるためにも緑を作り、観光にいかしたい。</li> <li>みもじ園等、観光スポットへの道案内をする歩道緑花をする。</li> </ul>	

# ■ 緑の悪い所

緑の悪い所(新潟地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 害虫がよる。</li> <li>・ 街路樹の落葉が大変。</li> <li>・ 雑草の温床になる。</li> <li>・ 根が悪さする。</li> <li>・ 杉の植栽。下草が生えない為、地すべりをおこす。</li> <li>・ 手入れが悪いと、行きたくなる。</li> <li>・ 雑草が増殖。</li> <li>・ 家が湿気をおびる。</li> <li>・ 落葉したイチョウの葉で滑る。</li> <li>・ 虫の発生が多い。</li> <li>・ 病害虫が発生すること。</li> <li>・ 病害虫、駆除のための薬剤。</li> <li>・ 交通障害。</li> <li>・ 大きくなって手がつけられなくなる。</li> </ul>
(新潟地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 街路樹は、病虫.落葉で景観を損ねる。行政等による維持管理をもうすこし考えること。</li> </ul>
(阿賀野市地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病害虫の発生の為、葉害の恐れがある。</li> <li>・ 道路植栽において、樹木で信号機が見えにくい。</li> </ul>
(魚沼地区)	
(佐渡地区)	
(長岡地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑が繁茂することによって、交通障害、防犯上好ましくないことがある。適正な維持管理が必要。</li> <li>・ 病虫害。緑を維持していくには、それ相応の金が必要。</li> <li>・ 外からの目で、管理が必要。長岡では、冬囲いがある。</li> <li>・ 管理するのに手間がかかる。</li> <li>・ 役立つ緑も手入れしないと有害になる。</li> </ul>